

	公表	事業所における自己評価総括表
--	----	----------------

○事業所名	こども支援センターつむぎ（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	2026年2月24日 ～ 2026年3月10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53	(回答者数)	35
○従業者評価実施期間	2026年3月23日 ～ 2026年3月27日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な職員配置を行い、お子さんに対して、きめ細かい療育を行うことができている。お子さんの気持ちが不安定な時や、トイレや食事で介助が必要な時など、職員が個別について対応することができている。	お子さんへの個別の対応が必要な時には、常勤、非常勤にかかわらず近くにいる職員がすぐに対応するようにしており、その職員だけで対応することが難しい時には、別の職員がフォローするようにしている。	日頃からお子さんの情報や体調等について職員間で共有をするようにし、1日の中でのちょっとした変化などについても、互いに伝え合うように努め、より丁寧な対応ができるようにしていく。
2	保護者支援について、フィードバック時の対応や心理相談を通じて、丁寧な対応ができている（アンケートで、保護者から一定の評価が得られた）。	保護者が送迎でみえる際やフィードバックの際には、あいさつや丁寧な言葉づかいをこころがけ、保護者から質問やお子さんの対応の申し出があった時には、その都度時間を取って個別に対応するようにしている。また、心理相談の案内を配布し、希望があった方には個別相談を実施している。	アンケートで、親御さん同士のお話会等を開いてほしいといった要望もあったため、親御さんたちの情報交換や交流を目的として、そうした会を行うことも考えていけると良い。
3	お子さんの状況や変化、親御さんの情報などについて、職員間で常に連携を取って情報交換を行い、より丁寧な支援を行うことができている。	その日のお子さんの状況や出来事などをタ方のミーティングで話し合い、話し合った内容はノートに記載し、その場に不在の職員や臨時職員も共有できるようにしている。また、療育中もホワイトボードを使用してお子さんの情報を記入し、すべての職員が共有できるようにしている。	お子さんの変化や情報について、療育中も常に職員間で発信し合い、確実な情報共有ができるようにしていく。また、職員会議を行い、お子さんの対応方法について職員間で統一ができるようにする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育の活動内容について、決まったパターンの活動が多くなりがちになってしまっている。職員の療育活動に対する知識不足もあり、活動の幅がなかなか広がらない。	保育現場で働いた経験のある職員が乏しく、低年齢のお子さんの集団活動についての知識を職員があまり持てていない。他事業所との交流もほとんどない。	他事業所と交流を行い、職員がお子さんの活動についての知識を深める。研修等にも参加する機会を作る。
2	外遊びをする場所がなく、また建物も狭く、お子さんたちがのびのびと体を動かして遊べる機会をなかなか持つことができない。	施設に園庭や外遊びができるスペースがない。また、近くに公園などの遊び場もない。建物内に遊戯室があるが、広さや遊具にも限りがあり、お子さんが思い切り体を動かして遊ぶには不十分である。	気候の良い日などではできる限り散歩に出かけ、体を動かしたり自然と触れ合う機会を作る。また、建物横に若干のスペースがあるため、そこでシャボン玉遊びなどを行い、戸外で遊ぶ機会を作る。
3	他事業所と交流する機会が少なく、療育内容等について自施設だけのやり方で進めてしまっている。他施設の療育等を参考にする機会がない。	他事業所と交流をしたり、研修を受けたりする機会を持てていない。また、最新の療育情報などに接する機会が乏しい。	法人内での並行通園事業所と職員交換をして、互いの療育内容等を知る機会を持てると良い。また、職員が研修等に参加したり、研修で得た知識を施設内で共有したりし、最新の療育の知識を得る機会があると良い。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こども支援センターつむぎ（児童発達支援）						公表日	2026年	6月	16日
							利用児童数	53	回収数	35
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環 境 ・ 体 制 整 備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27	8	0	0	・教室と遊戯室どちらもあって、元気に活動出来ていると思います。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	33	1	0	1	・先生方のたくさんの目がありとても安心です。 ・多動が心配なので職員がしっかり見れる配置数にしていとても満足しています。 ・人数が多くて安心です。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30	4	0	1	・バリアフリーは分かりません。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33	1	0	1				
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	34	1	0	0	・子が動くように声かけをしてもらえていてありがたいです。 ・子どもの特性を見て、声かけや活動をして下さっていてとても助かります。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	32	1	0	2	・合っていると思います。			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	35	0	0	0	・親の意見も細かく聞いてもらえ、それも取り入れてもらえています。 ・あまり変化がない感じがするけどおおまかな感じがして。 ・親の行き届かない所までしっかり言語化して作成して下さいと思っています。	・お子さんによっては、支援目標がまだ達成できていない場合は、継続した内容で支援計画を作成させていただく場合があります。その都度、丁寧な説明を心がけていきたいと思っています。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	2	0	2				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34	1	0	0	・計画表の内容通りにできる事が増えました。 ・こちらが希望した目標に応じて一緒に取り組んでいただき、達成できています。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	7	0	4				
保 護 者	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	34	4	6	5	・もっと交流する機会があるといいなと思います。 ・いろんな保育園、幼稚園から来てるので交流はできている？	・それぞれのお子さんが在籍園で他のお子さんと触れ合う機会を持っているため、施設として他の園のお子さんと交流する機会は設けていません。		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	1	0	0	・毎回しっかり説明して下さい、とても解りやすいです。			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	35	0	0	0	・分からない事も丁寧に細かく教えていただきました。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	5	2	6	・情報提供のおかげで何度かイベントに参加しました。これまでそのような行事があるのを知らなかったためとても良かったです。 ・LINEでの情報提供がありがたい。見のがさないし、見返せるので。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	32	3	0	0	・親が気付かない事もできるなど細かく教えていただきました。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33	2	0	0	・面接時でもない時に面接をしていただき助かりました。 ・親の心のケアにつながります。 ・定期的に面談で相談が出来るのでとても助かります。			

への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	33	2	0	0	・アットホームな雰囲気、話しやすく親も子も支援されていると感じます。 ・親の心のケアにつながります。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	13	4	11	・保護者同士のお話会など交流があれば嬉しいなと思います。 ・たまにそういった講演会の案内がありますが、もっと頻度を増やしてほしいです。 ・案内はしてくださっていたと思います。	・保護者同士のお話会につきまして、今後そのような場を作ることと考えていきたいと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	4	0	5		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	32	1	0	2	・帰りのフィードバックでしっかり伝達されていると思います。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	34	1	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	1	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	6	0	9		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	5	0	12	・おそらく実施されていると思う。 ・あまり聞かない。	・つむぎでは、定期的に避難訓練をおこなっています。訓練を実施した際には、ホームページなどでもお知らせしていきたいと思います。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	5	0	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	4	0	4		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	35	0	0	0	・大好きな先生が多く、家でもつむぎの事をよく話してくれます。 ・本当に助かっています。今後もよろしくお願ひしたいです。 ・そうではない時もありましたが、先生たちは適切に対応してくださったと思います。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	29	3	0	3	・行きしぶりもなく、毎回楽しそうに通っています。教室に入る時だけいつも少し緊張しています。 ・本当に助かっています。今度もよろしくお願ひしたいです。 ・子どもが言葉で伝えられないので分からないが楽しんでいると思う。 ・集団が苦手な子なので楽しみにはしていないけど、いい環境で通えている。助かってます。 ・一週間の内園でがんばって、つむぎさんはごほうびデーのように楽しみにしています。 ・幼稚園と比べてしまうと、外遊びがたくさん園のが好きみたいですが、お迎え時はいつもニコニコなので、嫌な感情はないと思います。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	35	0	0	0	・保育園では行きとどかない細かなケアや特性を理解した対応を取って下さりとても満足しています。いつもありがとうございます。 ・本当に助かっています。今後ともよろしくお願ひしたいです。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども支援センターつむぎ		公表日		
				2026年 6月 16日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1		・他害がある子が何人か来る日は、職員配置を増やせると良い。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1		・外遊びができると良い。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	・支援に入る前に記録ノートを確認し、正規職員にわからないことは確認をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	・保護者からの帰りのフィードバックで話があった時は、正規職員に報告している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	3		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	4	2		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	・フィードバックで様子を伝えるように心がけています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・正規職員の方々は、対応をきちんとされていると思います。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	・正規職員の方々がHPに載せて良いか？保護者に確認している姿は見ます。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		・会議録ではみたことがありますが、実際に書いたりしたことはないのかわかりません。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0		